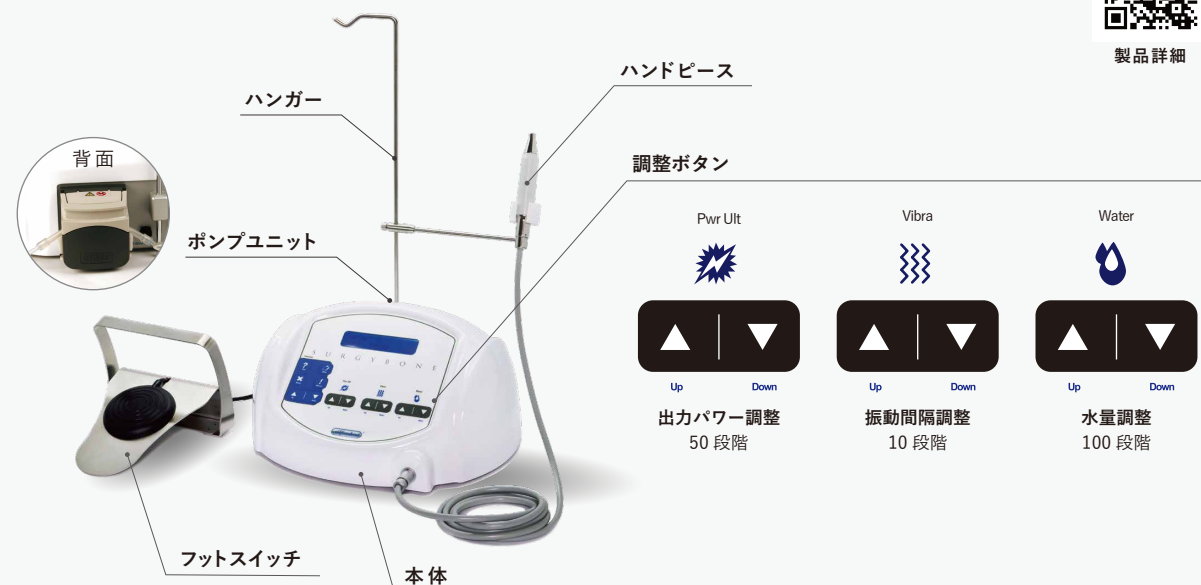


SURGYBONE



製品詳細



標準セット内容

- サージボーン本体
- ハンドピース
- 注水チューブ式
- チップスタンド
- トルクレンチ
- 滅菌ケース
- 電源コード
- キャリングケース



医療機器届出番号：11B2X10002000006

製 品 名	サージボーン
電 源	AC 100 V (50/60 Hz)
定 格 電 力	170 W
超音波周波数	25 ～ 35 kHz
最 大 振 幅	200 μ m
循 環 水 量	0 ～ 50 mL/min
本 体 重 量	4.9 kg
本 体 サ イ ズ	W 340 × D 266 × H 170 mm

付属品関連



トルクレンチ



イリゲーションチューブ



滅菌ケース

- ☒ ハンドピース
- ☒ イリゲーションチューブ
- ☒ トルクレンチ
- ☒ チップスタンド



専用チップは
こちら



アフターサポートも充実

新規ご購入後1年間の不具合に関しては、無償にて修理を承ります。(※一部製品除く)
それ以降の修理に関しては、有償にて修理させていただきます。(原則的に医院様現地での修理対応は行っておりません。)代替機につきましては、有償にて発送を承っております。



ハンズオンセミナー

技術を習得するレクチャーと
実習の終日コース講習会を定
期的に開催しております。



COREFRONT

他にはないチップで画期的なテクニックが実現

ピエゾの先駆者、Dong-Seok Sohn 教授が考案した HPISE テクニックをはじめ、
ボーンサージェリーのために厳選されたチップが標準で付属。タフでハイパワーの
サージボーンだからこそ叶うテクニックでより安全でやさしい施術を。



ピエゾの先駆者

Dong-Seok Sohn, DDS, PhD 考案
DDS, PhD, president of World Academy of Ultrasonic Piezoelectric Bone Surgery



タフで
だからやさしい施術が実現



保険適用
になりました。
※



安心
サポート



SURGYBONE

歯科用切削器 ピエゾエレクトリックデバイス サージボーン

医療機器承認番号：22300BZX00102000 製造元：Silfradent S.r.l (Italy)

※ 令和2年度診療報酬改定により、『超音波切削機器加算』が新設され、保険適用されます。(加算点数：1,000点)

ただし、次区分の手術のみに適用 区分番号 J069 (上顎骨形成術)、J075 (下顎骨形成術) 及び J075-2 (下顎延長術) に掲げる手術に当たって、超音波切削機器を使用した場合に加算する。

医療機器製造販売元・お問い合わせ先：

COREFRONT

コアフロント株式会社 <https://www.corefront.com>

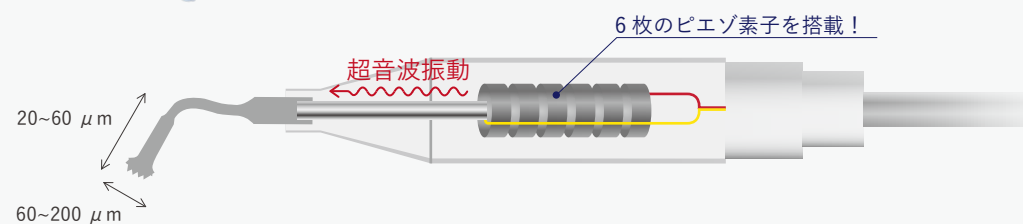
東京都新宿区市谷本村町 2-11 外濠スカイビル 4F

TEL 03-5579-8710 FAX 03-5579-8711 e-mail desk@corefront.com



3時間以上の
長時間施術が可能

ハイパワーピエゾ
& ハイパワーポンプ



ハイパワーピエゾソーjbオーンは、6枚のピエゾ素子が内蔵され、独自の冷却機構が搭載されています。これにより3時間以上連続使用することができます。ハンドピースに内蔵されたピエゾ素子は25,000～35,000 Hzで振動し、先端のチップを三次元方向に振動させることで、切開長や深度を正確に制御することができます。また本体の操作性も良く、大きなディスプレイと入力ボタンで、パワー・振動・水量の調整が簡単に変更可能です。

ピエゾデバイスの特徴

01

硬組織のみ

ピエゾ素子の微細振動により、硬組織のみ力が作用し、非常に繊細な切削が行えます。さらに注水により気泡がはじけ、常に術視野がクリアなので出血に妨げられずに術部の視野を確保することができます。



ピエゾデバイスの特徴

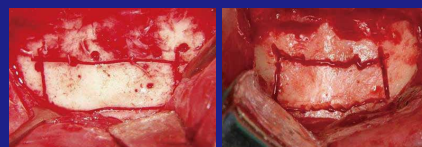
02

精密で正確

まるで定規で線を引いたかのような正確な



ピエゾデバイス



歯科用ソー

歯科用バー

ピエゾデバイスの特徴

03

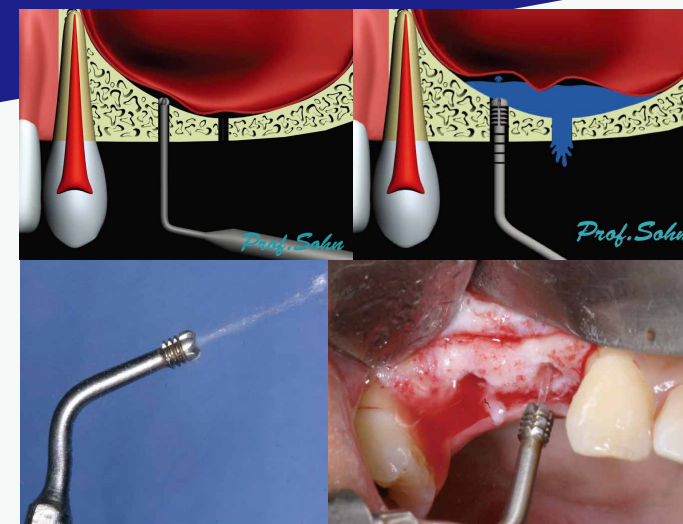
安全でやさしい

ピエゾの微細振動は、軟組織には作用しないため、上顎洞底挙上術や血管・神経のある部位の手術に非常に有効な骨切削機器です。また、軟組織に対し低侵襲なので、術後の痛みや腫れなどの緩和に繋がります。



HPISE テクニック HPISE (Hydrodynamic Piezoelectric internal sinus floor elevation)

韓国の Sohn Dong-Seok 教授が考案した世界最初のピエゾデバイス内部注水水压を利用した上顎洞底挙上術で、安全且つ迅速な上顎洞底粘膜の剥離挙上を可能にしました。



RS 028

標準セット



内部注水タイプ



RS 016

標準セット

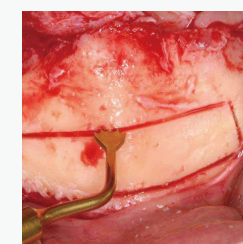


SO SAW

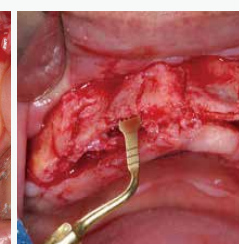
標準セット



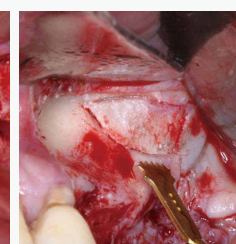
刃を薄く研ぎ骨切削幅を最小限にすることで、上顎洞側壁窓を元に戻したり、薄い骨幅の歯槽骨でもリッジスプリッティングを可能にしました。ソーの前後にも刃を付けることでソーを骨内に入れた状態でも前後に動かしながら骨切削を行えます。



ブロック骨採取



スプリット

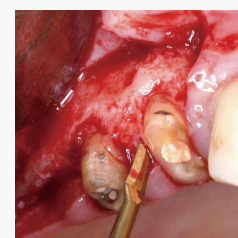


ウィンドウ形成



SB P0610

標準セット

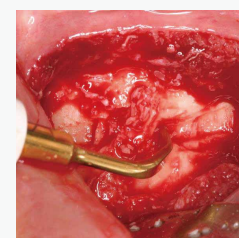


埋伏歯の抜歯



SC 320

標準セット

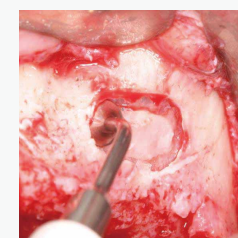


自家骨採取 / 骨の整形



SB P0400

オプション

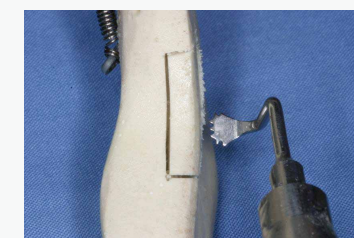


膜剥離



SO SAWL/SO SAWR

オプション

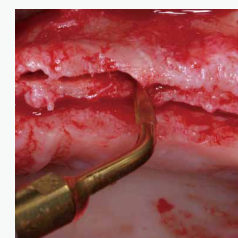


膜剥離

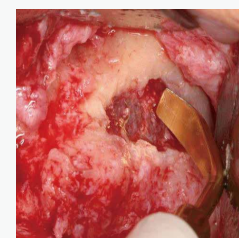


R

L



リッジスプリット



軟組織の搔把